

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月6日

群馬県知事 山本 一太 殿

提出者

住 所 群馬県藤岡市牛田701

氏 名 東京特殊硝子株式会社

代表取締役副社長 中山 克己
産業硝子事業部長

電話番号 0274-23-1331

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東京特殊硝子株式会社 藤岡工場
事業場の所在地	群馬県藤岡市牛田701
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	大分類：製造業、中分類：窯業・土石製品製造業
②事業の規模	売上高 55億円
③従業員数	190人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

【前年度(2022年度)実績】

産業廃棄物の種類

別紙3のとおり

排出量

t

t

(これまでに実施した取組)

- ①廃水処理薬品の削減(汚泥)
- ②研磨剤の効率使用(汚泥)
- ③分別の強化による有価物の割合増(廃プラスチック)

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類

別紙3のとおり

排出量

t

t

(今後実施する予定の取組)

- ①研磨剤のリサイクル化(汚泥)
- ②廃水処理薬品の削減継続(汚泥)

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

廃プラスチック類の分別で、可燃ごみ・有価物・廃プラスチックの3点に分別。

②計画

(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

廃プラスチック類の分別で、可燃ごみ・有価物・廃プラスチックの3点に分別。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	非該当	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	非該当	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	非該当	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	非該当	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

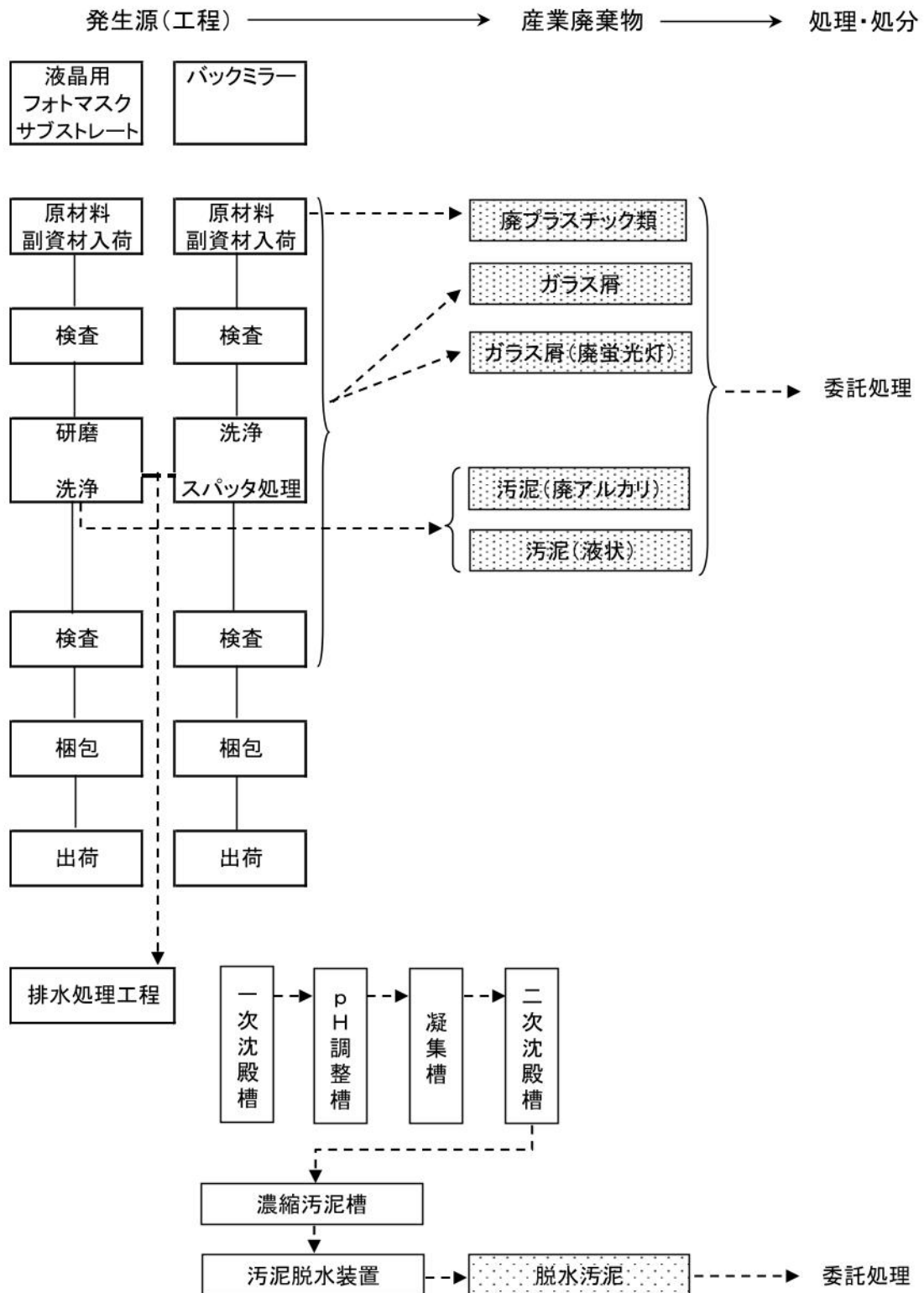
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	非該当	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	非該当	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙4のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 委託先の企業内容、風評などの情報収集をするほか、情報ネット等を参考に委託基準を順守できる産廃処理業者を選択しており、必ず処理状況の現地確認を行っている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙5のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>委託先は可能な限り優良認定処理業者から選定できるよう順次対応を図って行く。また、委託処理業者に対しては、定期的に処理状況の現地確認を行う。</p>			
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物処理フロー図

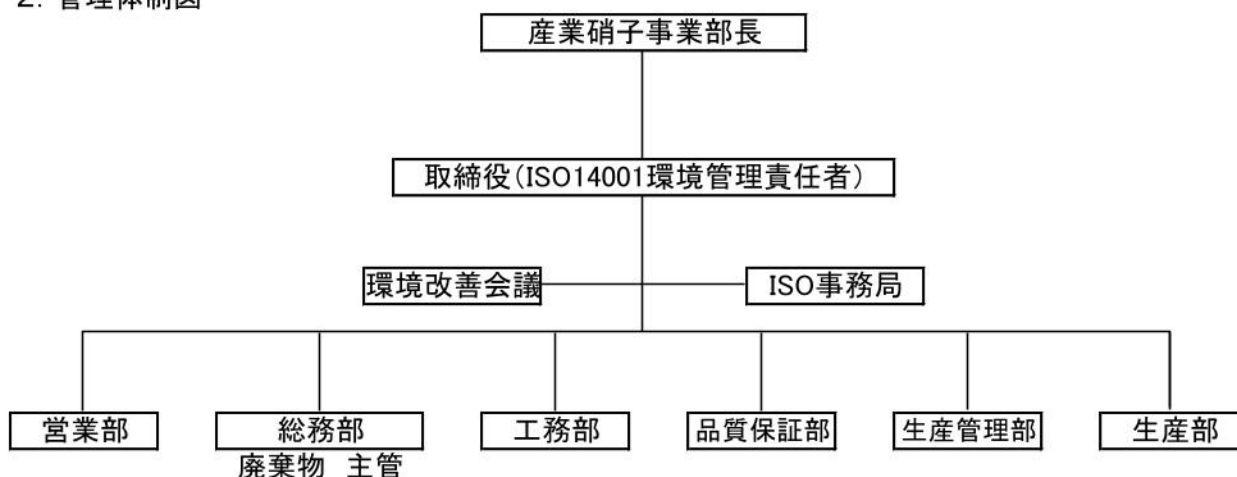


産業廃棄物に係る管理体制及び教育・研修等

1. 管理体制

統括責任者	産業硝子事業部長	
統括責任者代理	ISO14001環境管理責任者	
廃棄物主管部署 及び廃棄物担当	総務部 廃棄物処理責任者 特別管理産業廃棄物管理責任者	
役割	環境改善会議	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の発生の抑制、分別、再生利用及び適正処理の推進 ・計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な施策の検討、決定 議長； 環境管理責任者、メンバー； 各部署課長ほか 事務局； 総務部及びISO事務局
	統括責任者 統括責任者代理	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理方針の策定 ・廃棄物管理規定の制定・改廃 ・廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	廃棄物主管部署 課長	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物処理計画の策定（資源化、減量化及び適正管理等） ・産業廃棄物の適正管理及び減量化等に関する社内啓発 ・委託業者管理及び処理施設の実査、委託契約、委託量、委託伝票等の管理 ・産業廃棄物の種類、性状、発生量及び排出量等の把握 ・行政に対する報告等

2. 管理体制図



3. 教育・研修等

発生する廃棄物の種類、処理方法その他留意事項について、産業硝子事業部の目標、施策等について、環境教育（自覚教育）の一環として教育・研修を行う。

また、法規制の改定、廃棄物処理の変更等がある場合は、環境改善会議、環境マネジメントシステムの定例会議などにおいて総務部、ISO事務局から指導を行う。

産業廃棄物の処理の委託に関する事項
産業廃棄物の種類別委託量 現状

産業廃棄物の種類 No.	前年度(2022年度) の排出量 (t/年)	実績値				
		産業廃棄物排出量 (t/年)	内訳			
			優良認定処理業者へ の処理委託量 (t/年)	再生利用者への処理 委託量 (t/年)	認定熱回収業者への 処理委託量 (t/年)	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量 (t/年)
1 汚泥	893.45	893.45	641.99	251.46	0.00	0.00
2 廃プラスチック類	97.09	97.09	9.80	87.29	0.00	0.00
3 ガラスくず他混合	4.40	4.40		4.40	0.00	0.00
4 木くず	8.88	8.88		8.88	0.00	0.00
5 金属くず	0.06	0.06	0.06		0.00	0.00
合計	1,003.88	1,003.88	651.85	352.03	0.00	0.00

産業廃棄物の処理の委託に関する事項
 産業廃棄物の種類別委託量 計画(目標)

産業廃棄物の種類	目標(2023年度)の 排出量	目標値				
		産業廃棄物排出量	内訳			
			優良認定処理業者へ の処理委託量	再生利用者への処理 委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量
No.	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)	(t/年)
1 汚泥	848.78	848.78	611.12	237.66	0.00	0.00
2 廃プラスチック類	92.24	92.24	11.07	81.17	0.00	0.00
3 ガラスくず他混合	4.31	4.31		4.31	0.00	0.00
4 木くず	8.70	8.70		8.70	0.00	0.00
5 金属くず	0.06	0.06	0.06		0.00	0.00
合計	954.09	954.09	622.25	331.84	0.00	0.00